

## 1. 発表時間

基調講演：講演 45 分

角膜シンポジウム：講演・討論あわせて 15 分

一般講演：講演 7 分、討論 2 分 1 演題 9 分

第 33 回九州緑内障カンファレンス：講演 7 分、討論 2 分 1 演題 9 分

第 50 回眼科臨床病理組織研究会：講演 6 分、討論 4 分 1 演題 10 分

※講演終了時 1 分前にベルを 1 回、講演終了時にベルを 2 回鳴らします。

時間厳守をお願いいたします。

## 2. 演者受付

演者は、講演開始 1 時間前までに（朝一番目のセッションでご発表の先生は 20 分前までに）PC 受付にて動作確認を行って下さい。

場 所：宮崎観光ホテル 東館 3F ホワイエ

時 間：5 月 19 日（金） 8:00～18:00

5 月 20 日（土） 8:00～17:00

## 3. 発表形式

①発表は PC プレゼンテーション（1 面）に限定いたします。

スライド・ビデオ等の使用はできません。

②PC 本体は演台に準備しておりません。

演台上のモニターで確認をし、キーボード・マウスを各自操作し、発表して下さい。

③音声の出力はできません。

## 4. 発表機材

【発表データ持参の場合（Windows のみ）】

①デジタルプレゼンテーション（1 面）となります。ビデオ、スライド（フィルム）での発表はできません。

②Windows7、PowerPoint2007/2010/2013 がインストールされたパソコンを準備いたします。

③発表データは、USB メモリまたは CD-R に保存してご持参下さい。また、保存いただく際には発表データのファイル名を「演題番号 演者名（フルネーム）」として下さい。

〔例：シンポジウム S-1 九眼太郎、一般講演 101 九眼花子、KGC 102 九眼次郎 など〕

④アプリケーションは Windows 版 PowerPoint2007/2010/2013 で作成して下さい。

⑤フォントは OS に標準装備されているものをご使用下さい。

（メイリオ・MS・MSP ゴシック、MS・MSP 明朝、Arial、Calibri、Times New Roman、Century 等）

⑥音声は利用できません。

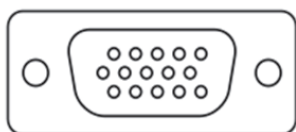
⑦Macintosh 版 PowerPoint や動画（Media Player 等）を使用される場合は、ご自身のノートパソコンをご持参下さい。

## 講演規定

- ⑧発表データは、会場内のパソコンに一旦コピーさせていただきますが、学会終了後に事務局にて責任を持って消去いたします。
- ⑨発表データは、事前に最新のウイルス駆除ソフトで必ずチェックして下さい。
- ⑩発表時は、舞台上にキーボード、マウス、ディスプレイがありますので、ご自身で操作して下さい。

### 【ノートパソコン持参の場合（Windows・Macintosh）】

- ①講演開始 1 時間前までに PC 受付にて外部出力の確認を行って下さい。パソコン本体に画面が表示されても、実際に出力されない場合があります。特に、データを作成したパソコンがお持ち込みのパソコンと異なる場合はご注意下さい。
- ②モニタ出力端子に D-sub15 ピン 3 列コネクタ（通常のモニタ端子）が装備されているものに限りです。なお、薄型で出力の規格が異なる場合は、接続用の映像出力端子アダプターを必ずご持参下さい。（例：Mac Book Air、Mac Book Pro、SONY VAIO 等）



D-sub15 ピン

- ③音声は利用できません。
- ④バッテリーでの発表はトラブルの原因となりますので、AC アダプターは必ずご持参下さい。
- ⑤スリープ機能やスクリーンセーバーの設定は事前に解除して下さい。
- ⑥液晶プロジェクターの解像度は、VGA（640×400）、SVGA（800×600）、XGA（1024×768）に対応しています。解像度の切り替えが必要なコンピューターは予め設定しておいて下さい。
- ⑦会場にて用意したプロジェクターと接続ができない場合に備え、バックアップ用データを【発表データ持参の場合】の作成要領に準じて作成し、ご持参下さい。

## 5. 進行

- ①演者は、座長の指示のもと、講演を行って下さい。
- ②演者は、講演開始 15 分前までに次演者席（会場内左側前方）にお着き下さい。
- ③座長は、担当セッション開始 15 分前までに次座長席（会場内右側前方）にお着き下さい。
- ④講演・討論を含めて時間内で終了するようにご協力下さい。

## 6. 質疑・討論について

- ①討論は、各発表終了後、個別に行われます。  
第 30 回九州眼科医会従業員教育講座は、全発表終了後、総合討論が行われます。
- ②討論者は、予め会場内の討論用マイクの近くでお待ち下さい。
- ③討論者は、所属・氏名を述べたのち、簡素にご発言下さい。